

## 陸 上 競 技 要 項

期 日 平成21年7月 4日(土) 競技開始時刻 14時00分  
7月 5日(日) 〃 9時50分

会 場 石垣池公園陸上競技場  
住所：鈴鹿市桜島町7丁目1-3  
電話：059-383-9010

開会式 13時00分

閉会式 競技終了後

種 目 男子 100m、200m、400m、800m、1,500m、5,000m、  
110mH、4×100mR、4×400mR、走幅跳、走高跳、三段  
跳、砲丸投(6.0kg)、円盤投(1.75kg)、やり投  
女子 100m、800m、走幅跳、砲丸投(4.0kg)

競技規則 本大会は2009年度日本陸上競技連盟規則および本大会要項によって実施する。

### 競技方法

- (1) 学校対抗とする。(男子のみ)
- (2) 得点は1位7点、2位5点、……6位1点とする。
- (3) 最多得点校を優勝とする。同点の場合の順位は上位入賞種目の多い学校を上位とする。

### 出場制限

- (1) 各校1種目3名、1人2種目以内(リレーを除く)とする。
- (2) リレーの参加チーム数は各校1チームずつとする。
- (3) 出場選手の学年制限は行わない。
- (4) 出場選手は平成21年度日本陸上競技連盟の登録者であること。

### 表 彰

- (1) 総合1位に優勝杯を、1位、2位に賞状を授与する。
- (2) 各種目3位までの入賞者には、その種目の通告終了後直ちに本部前において賞状を授与し表彰する。

### 競技方法及び選手注意事項

- (1) トラック競技の予選レーン順及びフィールド競技順はプログラム記載順に行い、以後の組合せは本部で抽選する。
- (2) トラック、フィールドにまたがって同時刻に出場する競技者は先に開始される種目の招集時にその旨を伝え同時招集点呼を受けること。
- (3) 選手の招集場所は100mスタート付近とする。
- (4) 代人による招集は(2)の場合を除いて一切認めない。ただし、他種目に出場する者はその旨競技者係に申し出ること。

- (5) 各種目の招集時間は競技開始時刻を基準として、下表の通りとする。

	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	40分前	20分前
フィールド競技	60分前	40分前

競技者は招集完了時刻までに競技者係にナンバーカードを提示し、自ら点呼を受けること。

- (6) 招集場所から出発点、跳躍場及び投てき場へ行く場合は必ず競技者係の誘導に従うこと。
- (7) 招集完了時刻に遅れた競技者は当該種目を棄権とみなして取り扱う。(出場不可)
- (8) 競技者といえども自分が出場している時刻以外は応援又は付添いのため絶対競技場に入らないこと。
- (9) ナンバーは次のとおりとする。  
沼津101～ 岐阜201～ 豊田301～ 鈴鹿401～ 鳥羽501～  
ナンバーは縦20cm、横25cmの白布に記入し、各校で作成の上胸、背部にそのままの大きさと確実に四隅を止めること。
- (10) リレー種目に出場するチームは招集完了1時間前にオーダー用紙を招集場競技者主任に提出し、その上所定の時間に招集を受けること。
- (11) トラック競技の判定は、すべて写真判定装置(1/100)で行う。但し800m以下の種目および次のラウンドに進む出場者の決定で同記録、着差がない場合は細部拡大(2/1000)して読み取り着順を決める。それでも未決の場合は抽選により決定する。
- (12) レーンで行う種目は欠場者のレーンはそのまま空ける。
- (13) 短距離種目は衝突防止のため、フィニッシュライン通過後も自分のレーンを走り抜けること。
- (14) 走高跳のバーの上げ方は次のとおりとする。但し天候の状況により審判長の判断で変更することがある。  
練習A 1m45、練習B 1m80  
開始1m50、1m55、1m60、1m65、1m70、1m75、1m80、1m85  
(順位決定のバーの上げ下げは2cmとする。)
- (15) 医務室は本部に置く。  
競技会の事故は、応急処置のみで、以後の責任は負わない。

#### その他

- (1) 申込後の競技者変更は原則として認めない。
- (2) この大会に使用するスターティングブロック、円盤、砲丸、やりは主催者が用意する。  
ただし、投てき用器具については、競技開始1時間前に本部にて検定をうけ合格したものに限り個人で持参したものの使用を認める。(共同使用)
- (3) トラック、フィールド種目とも全天候舗装のため使用するスパイクの長さは9mm以下とする。
- (4) 各種目の優勝者(男・女共)並びに男子種目200m、800m、5000m、走高跳、三段跳、円盤投の2位入賞者は、第44回全国高等専門学校体育大会への出場権を得る。
- (5) 競技場の環境を害さないよう、紙屑、ゴミ等は、すべて各校で持ち帰り、競技場内にすてないこと。(ゴミ箱はありません。)
- (6) 競技場周辺及び芝グラウンドでの投てきの練習は一切禁止する。(競技場内へ入場して審判員の指示に従って練習を行って下さい。)